

Mizuho Bangkok Daily Market Report

Dated of 2024/05/20

Forex

	Close	CHANGE
USD/THB	36.12	-0.09
JPY/THB	0.2318	-0.0012
USD/JPY	155.65	0.26
EUR/THB	39.24	-0.11
EUR/USD	1.0869	0.0002
USD/CNH	7.234	0.011
SGD/THB	26.83	-0.08
AUD/THB	24.15	-0.03
USD/INR	83.33	-0.17
USD Index	104.45	-0.02

Bond

	Close	CHANGE
5Y (THB)	2.473	-0.002
10Y (THB)	2.731	0.000
5Y (USD)	4.445	0.046
10Y (USD)	4.420	0.045

Commodity

	Close	CHANGE
GOLD	2,417.4	31.9
WTI (Oil)	80.06	0.83
Copper	10,668.0	244.0

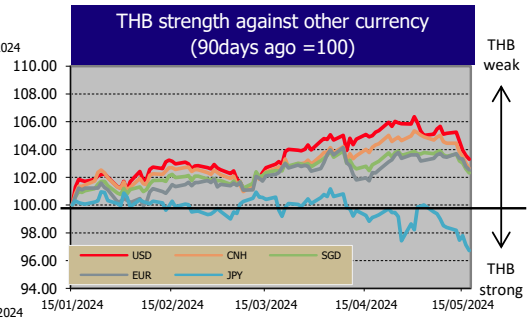
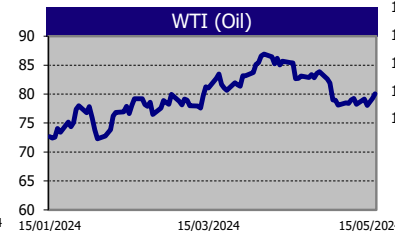
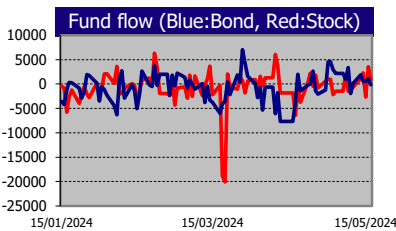
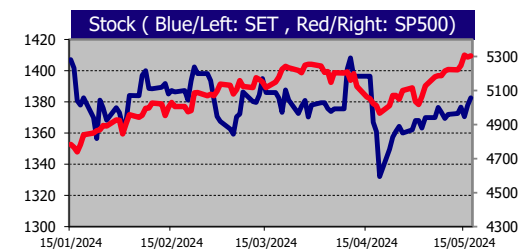
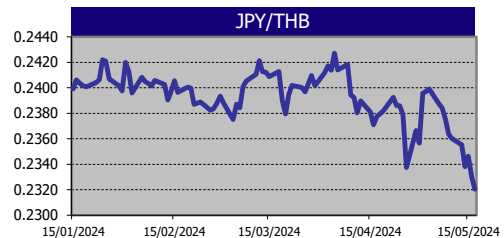
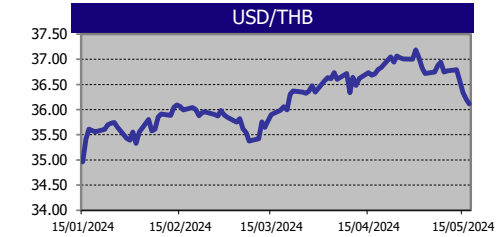
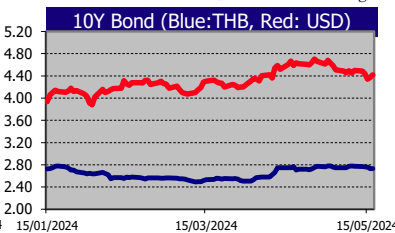
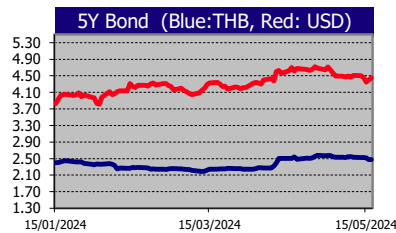
Stock

	Close	CHANGE
SET (TH)	1,382.68	4.96
NIKKEI (JP)	38,787.38	-132.88
DOW (US)	40,003.59	134.21
S&P500 (US)	5,303.27	6.17
SHCOMP (CN)	3,154.03	31.63
DAX(GER)	18,704.42	-34.39

Fund Flow (Overseas Investors)

	Close	CHANGE
Stock net flow	832	-2734.1
Bond net flow	(144)	-1228.7

*compared with previous day
(Source: Bloomberg)



Yesterday's market summary

●ドルパーツ

17日のドルパーツは小幅に下落。36パーツ台前半で取引を開始。特段タイの経済指標や目ぼしいヘッドラインが無かったが、ドル安の反動でタイ時間正午まではドル買い戻しが優勢。オンショア時間終盤にドル買いが一巡してドルパーツは下落した後、海外時間入り後は下げ幅を縮小するという方向感に欠ける展開。但し、全体的なドル売りの流れに乗って、NY時間以降ドルパーツは36パーツ台前半まで下げ、36.12レベルで終えた。

●ドル円その他

17日のドル円は小幅に上昇。155円台半ばで取引を開始。日銀の国債買い入れが減額されなかったために、緩和継続が意識されてドル円は155円台後半まで上昇。但し、同水準では上値の重さが意識される動きとなった。海外時間、ドル売りが入って155円台前半まで下落したが、その後はFRB高官のタカ派発言や週末を前にした調整で水準を戻し、155.65レベルで越えた。

Bangkok Dealer's Eye

先週発表された弱い米4月CPI以降、グローバルにドル安が進み、大半のアジア通貨が対ドルで上昇しました。ドルパーツは3月下旬以来となる、約2カ月ぶりの水準までドル安が進んでいます。このままドル安が進んでドルパーツが下落していくのかどうかについては、今後発表されるタイや米の経済指標次第になってくると思います。まず、今日発表される予定のタイ1QのGDPは、事前予想0.8%と前回の1.7%より大きく減速すると見込まれています。主力の自動車生産が良くなかった1Qが再認識される格好となり、タイ政府からタイ中銀に対して再び口撃が予想されるため、パーツ売りの材料になりそうです。但し、今週は米住宅系指標や景況感系指標、5月FOMCの議事要旨発表も控えており、結果次第では35パーツ台定着も有りうる中、神経質な展開となりそうです。(鈴木)